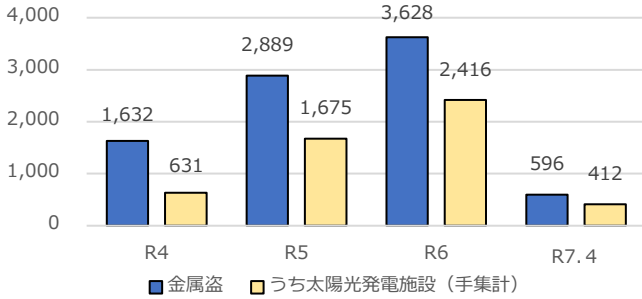


金属類を対象とした窃盗事件の発生状況

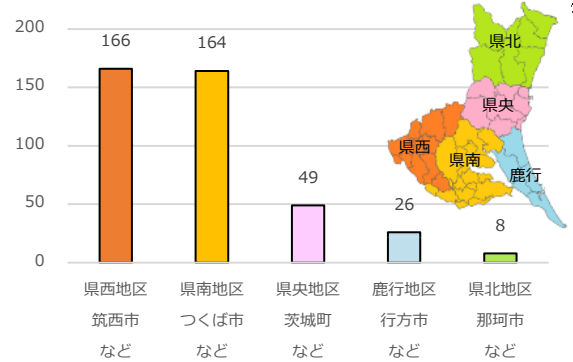
1 金属盗の発生件数（暫定値）



茨城県は、金属盗の発生件数が全国最多
発生件数は、昨年同時期 約52%減少
太陽光発電施設での被害が 約69%を占める

太陽光発電施設関係の発生状況

2 令和7年4月末の地域別の発生件数（暫定値）



関東西・関東南地区で多発
小規模太陽光発電施設でも発生



金属盗の現状と対策

金属製バルブ盗難に注意！

茨城県内では、田んぼの金属製バルブの盗難が多発しています。
・給水用バルブを金属製から樹脂製に付け替える
・農閑期には、給水用バルブを取り外して自宅等で保管するなどの盗難対策が有効です。

金属製から樹脂製に変更で安心！



田んぼの金属製バルブ盗難にご注意ください！



金属窃盗捜査強化中

県警では、犯罪発生や検挙状況を分析した結果を踏まえ、多発地域に対するパトロールや警戒活動を強化しています。



金属窃盗調査力道加大

กำลังเร่งสืบสวนสำโจรขโมยเหล็ก
កំពុងជំរុញការ ធ្វើអង្កេតអំពីជនក្នុងស្ថានភាព



建設・解体現場の資材も狙われています

建設・解体現場での盗難被害が発生しています。大型の資材を盗む時には、トラッククレーン車などが使用されている可能性があります。
・工事日まで施設に持ち込まない
・屋内や外部から見えない場所に保管する
・電源不要な夜間・遠隔監視可能な防犯カメラを設置するなどの複数対策が有効です。



生活安全総務課公式「X」



今年度から、金属盗難抑止対策情報を生活安全総務課「X」でも公開しています。
是非、ご確認ください。

主な被害品とは

・銅線・銅管



・グレーチング

・敷鉄板



・真鍮製バルブ

・触媒

・橋などの銘板

・銅像 など

事件検挙情報公開中

県警HP・防犯アプリ（いばらきポリス）で検挙情報を公開しています。
金属窃盗被害者検挙情報も随時公開しています。

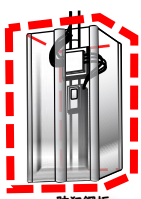
※ 情報は随時更新
内容ごとの掲載期間は1ヶ月程度です。



検挙情報

太陽光発電施設被害抑止対策

複数対策が有効です！



- ・フェンスセンサーやワイヤーセンサーの導入（異常時に通知を行うもの）
- ・機械警備の導入（ケーブル切断などの異常を感知し、通知を行うもの）
- ・警報装置の設置（音や光で犯人を威嚇し、周囲に異常を知らせるもの）
- ・引込柱や集電箱へのフェンスやカバーの設置（ケーブル切断対策）
- ・ケーブルが引き抜かれないための対策（埋設・固定など）
- ・防犯カメラ（AI・警報機能付き）などでの夜間監視体制の強化
- ・アルミケーブルの導入
- ・センサーライトなどの照明機器の設置

令和7年4月中旬に
地中に埋設された鋼線
ケーブルを盗取していたこ
とにより、ケーブル断断の
みで盗難被害に遭わなかつ
た施設がありました。

